



いのち

いつでも どこでも だれにでも
大きな声で 自分から

安中大好き!

生命を大切に、進んで学ぶ、素直でたくましい子どもの育成
～ すなおさいっぱい かしこさいっぱい たくましさいっぱい ～

「まどめ」と「つなぎ」の3学期

学びをつなぐ

努力をつなぐ

伝統・校風をつなぐ



新年 あけましておめでとうございます。
子どもたちにとって、自分の成長を実感できる3学期になるように指導してまいります。これまで同様ご理解とご協力をよろしく申し上げます。3学期のみんなのめあても「チャレンジ」です。もう少しがんばればできそうなめめめ（目標）を立てて、絶えまず努力をしていきながら達成させたいと思います。また、左にある「3つのつなぎ」も意識させながらがんばらせていきます。進学と進級が目前に迫っております。

3学期に頑張りたいこと 5年1組 吉武 獅央

ぼくは3学期に頑張ることが3つあります。1つ目は「ワンストップあいさつ」です。理由は、いつもあいさつをする時、ワンストップではなくノーストップだったからです。3学期からは、ワンストップするように意識してあいさつをしようと思います。2つ目は問題を落ち着いて解くということです。理由は、いつも算数でプリントをもらった時、速く解こうとあせって、いつもならできる計算を何度もミスしてしまうからです。3学期からは、落ち着いて、ゆっくりでいいからじっくり問題を読んで解こうと思います。3つ目は係の仕事をお忘れずにきちんとやることです。これまで係の仕事を忘れてみんなに手伝ってもらっていました。3学期は忘れないように「仕事内容」を書いたカードを毎日引き出しに入れておくなどの工夫をしようと思います。もう少しでぼく達は、五小のリーダーになります。3学期は五小のルールをもう一度確認し、五小っ子のお手本になれるように、いろいろなことに気をつけて生活しようと思います。

3学期に頑張りたいこと 5年2組 中川 桃歌

わたしが3学期に頑張りたいことは、2つあります。1つ目は係の仕事に自分から取り組むことです。理由は、2学期は自分が選んだ係に責任をもって行動できなかったからです。私は行動が遅かったので「〇〇係さん、これをはってください。」と言われても、自分が一番最後になって仕事がなくなっていました。自分のふり返りも「◎」ではなく「○」になってしまい迷惑をかけていました。3学期からは素早く行動して同じ係の仲間に迷惑をかけないように自分から進んで仕事を見付けていきたいです。2つ目はテストで90点以上を取ることです。理由は、2学期に苦手な教科のテストでは、いつも70点～85点、またはそれ以下の点数しか取れませんでした。だから、3学期は苦手な教科も得意な教科も90点以上取れるように自主学習などに進んで取り組み、頑張りたいです。3学期が終わると五小の最高学年になるので、しっかりと責任をもったリーダーとなるように今のうちに努力したいです。

五小、五つの教え

- ～ 生命を大切に
- ～ 親を大切に
- ～ 感謝の心を大切に
- ～ 自分を大切に
- ～ まじめに



正月の風物詩の一つとして非常に人気があるのが「箱根駅伝」です。今年もたくさんのドラマがあり、毎年のことではありますが、涙無くしては観ることができないのが、この箱根駅伝です。私もファンの一入です。「山の神」とか「箱根の山を制するものが箱根を制す」などの名言もたくさん生まれていることもご承知の通りです。今年青山学院大学が2年ぶりの総合優勝を飾りましたが、そのようななか、順天堂大学の10区を走った選手を紹介します。島原高校出身の近藤 亮太選手です。総合準優勝でフィニッシュテープを切りました。実は、ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、五小にここに1組担任をしている近藤小百合先生の息子さんです。身近に箱根ランナーがいるのかと思うと何だか嬉しくなりますね。全国にも「島原」を沢山アピールしてもらいました。



**箱根
駅伝**